

問1：この会場から最も近い日本百名城を答えなさい。

※日本百名城とは……財団法人日本城郭協会が2006年に定めた名城

(観光地としての知名度や文化財や歴史上の重要性、復元の正確性などを基準にして、歴史や建築の専門家などが審査の上で選定)

- A、大坂城 B、千早城 C、大阪城 D、二条城

問1 **A**

大阪城(だいはんじょう)は大阪にある立ち飲み居酒屋

問2：武将の出身地を現在の都道府県で入れなさい。

大阪府、京都府、奈良県 それぞれ1つずつ入ります。

- 柳生宗厳(奈良県) 高山重友(大阪府) 松永久秀(京都府)

問3：可児才蔵は「笹の才蔵」の異名を持っていますが、笹の葉をいったい何に使ったのでしょうか？

- A、非常食として茹でて食べた
B、討ち取った敵の首に啜えさせて、目印とした
C、自分の通った道にばら撒き、味方とはぐれないようにした
D、足の裏につけ、走りやすくして、戦場での高速移動を可能にした

問3 **B**

問4：血のつながった親子ではない組み合わせを選びなさい。

- A、浅井長政 --- 淀の方
B、吉川元春 --- 吉川広家
C、小早川隆景 --- 小早川秀秋
D、本願寺蓮如 --- 本願寺実如

問4 **C**

秀秋は隆景の養子で秀秋の実父は木下家定(ねねの兄)

問5：史実で伝わっていない兜を被っている武将は？※イラストの兜は多少のアレンジをしています。

- A、豊臣秀吉 B、黒田長政 C、加藤清正 D、前田慶次



問5 **D**

※その他の兜は
豊臣秀吉(Ver.2.0)→馬蘭後立兜(ばらんごしるだてつきかぶと)
黒田長政(Ver.2.0)→水牛脇立兜(すいきゅうわきだてつきかぶと)
加藤清正(織田BSS)→蛇目紋長烏帽子形兜(じゃのめもんながえぼしなりかぶと)

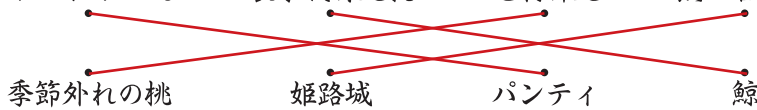
問6：豊臣秀吉が初めて城主となった城「長浜城」
この「長浜」という地名の由来となった戦国大名といえば？

- A、三好長慶 B、浅井長政 C、丹羽長秀 D、織田信長

問6 **D**

問7：豊臣秀吉へ献上したものと、その送り主を結び付けなさい。

- ポルトガル人 長宗我部元親 毛利輝元 黒田官兵衛



・長宗我部元親→鯨
※約16メートルのクジラをまるごと大坂城の中にもってきた。
・毛利輝元→季節外れの桃
※旬のものでない桃を食すのは危ないと、取り次ぎ役石田三成に返されてしまった。
・ポルトガル人→パンティ
※ポルトガル人の献上品リストにあった 履いたかどうかは不明。
・黒田官兵衛→姫路城
※毛利攻めに向かう秀吉の拠点として、自らの居城である姫路城を献上。
官兵衛自身はその南にある、国府山城に移った。

問8：合戦では、味方同士を判別するために合言葉をつくるが多かったが
戦国時代最後の戦いとなった「大坂の陣」での豊臣方の合言葉は「山」であった。
それに対して徳川方の合言葉は何としていたか？

- A、川 B、河 C、葵 D、旗

大坂夏の陣で大坂城が落ちた時徳川方の合言葉である「旗」を口にして、逃げ延びた豊臣方の落ち武者もいたと伝えられている。

問8 **D**

問9：現在でもスポーツの重大な試合や局面の比喩に「天下分け目の天王山」という言葉が残っていますが
これは戦国時代の「ある戦い」が由来になっています。下記から選びなさい。

- A、関ヶ原の戦い(徳川家康VS石田三成)
B、山崎の戦い(羽柴秀吉VS明智光秀)
C、天目山の戦い(織田信長VS武田勝頼)
D、天王寺・岡山の戦い(徳川VS豊臣)※大坂夏の陣の中の1つの戦い

問9 **B**

問10：細川忠興が愛用したと伝わっている刀はどれでしょう？ 下記から選びなさい。

- A、へし切長谷部(隠れた茶坊主を棚ごとへし切りにしたことから)
B、につきり青江(につきり笑う女の幽霊を切り捨てて、翌朝確認をしたら石塔が真つ二つになっていたという伝説による)
C、歌仙・兼定(この刀で家臣36人を斬った後、三十六歌仙にちなんで名付けられた)

問10 **C**

ヒント：この刀は……会場に展示されている「Ver.3.0 細川忠興」にも描かれているぞ！土基軽太先生が実際の拵(こしらえ)に近づけて描かれているので、一目瞭然！